

社会福祉法人扶社会役員等報酬規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人扶社会（以下「当法人」という）定款第八条および第二十一条の規定に基づき、役員（理事及び監事）及び評議員（以下「役員等」とする）の報酬等について定めるものとする。

(役員等の報酬等)

第2条 役員に対して、各年度の総額が六十万円を超えない範囲で、本規程に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬等として支給することができる。尚、評議員の報酬については定款の第八条（評議員の報酬等）で別に定める。

(報酬等の支給)

第3条 役員等には、業務に応じた報酬を支給することとし、賞与及び退職手当は支給しない。

(役員等の報酬等の算定方法)

第4条 役員等に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定めるものとする。

- (1) 報酬については、別表に定める額、交通費等については実費を支払うものとする。
- (2) 役員等が職務のため法人及び施設の運営のために業務に当たった場合は、別表に定める額、交通費等については実費を支払うものとする。

(当法人職員給与との併給)

第5条 当法人職員を兼務し、職員給与を支給している役員に対しては、本規定に基づく役員報酬等は支給しないものとする。

(報酬等の支給方法)

第6条 役員等に対する報酬は、当該会議に出席し、又は法人及び施設業務のために出勤した都度、現金で支給する。

- 2 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申し出があったときには、立替金等を控除して支給する。

(公表)

第7条 当法人は、この規定をもって、社会福祉法第五十九条の二第三項に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第8条 この規定の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

附則 この規程は、令和元年6月18日より施行する。

別表 (役員等の報酬)

(1) 評議員

	日額
評議員会への出席	10,000円
上記の他、法人及び施設業務のための出勤	10,000円

(2) 理事

	日額
理事会等会議への出席	10,000円
上記の他、法人及び施設業務のための出勤	10,000円

(3) 監事

	日額
理事会等会議への出席	10,000円
監事監査等への出席	10,000円
上記の他、法人及び施設業務のための出勤	10,000円

上記の日額については源泉所得税徴収後の差引支給額とし、報酬額については上記の日額に源泉所得税額を加算した金額とする。